

歴史の里 民間事業者 事業提案

審 査 講 評

平成 28 年 3 月

名古屋市教育委員会

1 経 過

(1) 審査の実施

日付	内容
平成 28 年 3 月 4 日（金）	形式審査・内容審査（一次審査）
平成 28 年 3 月 11 日（金）	内容審査（二次審査）

2 審査結果

(1) 提案書の受付

3 社から応募登録があった。提案書の提出の受付を行った結果、最終的に 2 社からの提案があった。

(2) 提案審査の結果

優秀提案者

民間事業者参入ゾーン

該当者なし

古代体感ゾーン及び調査研究・地域活動ゾーン

該当者なし

(3) 総評

審査では、公平性及び透明性の確保に留意し、応募者の提案内容について、「計画審査」「信用審査」「価額審査」の観点から審査を行った。

また今後、歴史の里をより魅力的にするための要望も出された。

(評 価)

- ・全体的に提案内容は十分に精査されておらず、事業計画の見通しが甘い計画となっていた。
- ・民間事業者参入ゾーンについてはアドベンチャーパークの提案、古代体感ゾーン及び調査研究・地域活動ゾーンについては、チームビルディング、古代生活体験等の提案があったが、全体計画の中でメニューの一つとして引き続き検討するとよい。

(主な要望)

- ・古墳というコンテンツをブランディングして、世界に発信できるようにしてほしい。
- ・にぎわいを創出するようなアイデアを求めたい。
- ・「歴史の里」は地域から乖離しては成り立たない。双方が活かされる事業の在り方を考えて欲しい。